シニア会議事録

平成 31 年 3 月 12 日　北海道大学工学部

運営委員会　10:30〜11:45　 A 棟　A6-68

出席者：

道央地区：近久、三浦、

道南地区：杉山、臺丸谷、疋田、石坂、後藤

道東・道北地区：小林、二俣、

意見交換内容：

- ✓ 資料１に基づいて 2018 年度のシニア会活動報告（運営委員会、交流会、見学会、セミナー、公開講座、メール審議等全１４件）を確認し、承認した。
- ✓ 決算報告に関して審議し、承認した。なお、活動は十分であるものの、450,000 円の予算に対してその半額の支出となっており、残りの約半額を支部に返還する内容となっている。この点について、シニア会イベントへの参加者を増やすことに利用したり、表彰事業を拡大するなど、今後の予算利用法について意見交換を行った。
- ✓ 2019 年度のシニア会運営委員の確認を行った。
- ✓ 2019 年度のシニア会活動計画に関して審議した。その結果、資料３に示されているような活動を行うことを確認した。
- ✓ シニア会の活動予算について審議し、了承した。この際、今後の学生会と支部講演会の同一日開催の可能性に関して質問がでた。
- ✓ その他：　2018 年度の第 3 回人材活躍・中小企業支援事業委員会の意見交換内容ならびに人材育成・活躍支援委員会の改変に関する説明が杉山先生からあった。また、同会議において北海道支部の活発な活動を紹介した旨の報告があった。

総会　13:10〜13:30　A 棟　A4-63

参加者：　運営委員に加え、豊田先生、小野様、岸波先生、小林先生友人?

1. 2018 年度の活動報告を資料に基づきながら行い、それを承認した。

2. 2018 年度の決算について審議し、承認した。

3. 2019 年度シニア会運営委員について報告がなされた。

4. 2019 年度のシニア会活動計画が説明され、承認した。

5. 2019 年度の予算案について審議し、承認した。

6. その他： 2018 年度の第 3 回人材活躍・中小企業支援事業委員会について杉山先生から報告があった。

交流会 13:45〜16:15

話題提供　小林先生

「衝撃波理論による破壊現象の解明」

- ✓ 破壊はカオス的な挙動を示す。ただし、法則性がある。
- ✓ 波の伝播の基礎方程式を説明
- ✓ 軸対象で綺麗な波（Soliton）をどのように形成し、伝播させるかが課題。
- ✓ この研究を応用することで、地震の破壊面積や多少の予知ができる。

小野信一様から話題提供を予定していたが、時間の関係上、次回に回すこととなった。

その後、参加者各自数分の自己紹介を行なった。